

様式第11号(その1)(第31条、第34条関係)

(表)

		年 月 日					
生駒市消防署長 殿		住 所 _____ 氏 名 _____ 職 業 _____					
		り災物件との関係(所有者・管理者・占有者)					
		り災申告書(不動産、動産用)					
1	り災日時	年 月 日 時 分 ころ					
2	り災場所	生駒市					
3	り災建物の 構造・規模	構 造	造 葺				
		階 数	地上 階 面積 延 面積 地下 階				
4	り災建物の 経 過	建築年月	年 月	建築購入金額 (土地代を除く。)	円		
		購入年月	年 月	建 物 の 用 途			
		増改築年月	増 改 築 概 要	増 改 築 面 積	増改築金額		
		年 月		m ²	円		
		年 月		m ²	円		
5	建物以外の 不動産り災 状 況	り災物件名	り災種別	数量又は 面積	取得又は 建設年月	取得又は 建設金額	
			焼損・水損・ その他		年 月	円	
			焼損・水損・ その他		年 月	円	
			焼損・水損・ その他		年 月	円	
6	り災世帯員 同居人等 を含む。 ()	氏 名	続柄	年齢	氏 名	続柄	年齢

(裏)

		保 険 会 社 名	契 約 の 内 容	契 約 年 月 日	保 険 金 額
7	火災保険の 契 約				円
					円
					円
					円
8	今後の連絡先	住所	氏名	電話	

(注)

- 1 この申告書は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。
- 2 この申告書の提出がなければ、り災の証明書を発行できない場合があります。
- 3 この申告書は、建物1棟ごと又は所有者ごとに作成し、できるだけ早く提出してください。
- 4 この申告書には、動産がり災した場合、り災物件明細書(様式第11号その2)を添付してください。

記載要領

り災物件との関係は、あてはまるものを○で囲んでください。

- 4の欄1 建物の用途の欄は、住宅、店舗、倉庫等り災前に使用されていた用途を記入してください。
 - 2 建物を取得されてからり災するまでの間に増、改築した場合は、具体的に記入してください。
- 5の欄1 り災物件の欄は、へいの類、庭木の類、看板等、り災したものを記入してください。
 - 2 り災種別の欄は、あてはまるものを○で囲んでください。なお、焼損、水損その他の意味は次のとおりです。
 - (1) 焼損とは、燃えたもの、熱で変質、変形したもの等
 - (2) 水損とは、消火するためにぬれたもの、こわれたもの、よごれたもの等
 - (3) その他とは、煙でよごれたもの、運び出すときこわれたもの等